

【氏名】

西田 一弘(にしだ かずひろ)

NISHIDA Kazuhiro

【所属(職位)】

愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科(准教授)

【取得学位】

修士(文学)

【略歴】

2003年3月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻 博士後期課程単位取得満期退学
2006年3月 名古屋大学大学院文学研究科 人文学専攻 言語学専門 博士課程前期課程修了 文学修士
「抽象名詞(英語)が普通名詞化する条件」
1982年4月 (株)兼松江商(現・兼松)勤務 (至 1984年3月)
1984年4月 北陽高等学校(現・関西大学北陽高等学校)非常勤講師(英語)(至1985年3月)
1985年4月 名古屋工学院専門学校高等部教諭(英語)(至 1988年3月)
1988年4月 愛知産業大学三河高等学校教諭(英語)(至 2003年3月)
2003年4月 愛知産業大学短期大学 通信教育部 英語科 専任講師 (至 2006年3月)
2003年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部非常勤講師 (「英語A」・「英語B」) (現在に至る)
2006年4月 愛知産業大学短期大学 通信教育部 国際コミュニケーション学科 専任講師(学科名称の変更)(至 2012年3月)
2008年4月 愛知産業大学留学生別科非常勤講師(「英語Ⅰ」・「英語Ⅱ」)(至 2014年3月)
2012年4月 愛知学院大学 文学部 グローバル英語学科 非常勤講師(至 2015年3月)
2012年4月 愛知産業大学短期大学 通信教育部 国際コミュニケーション学科 准教授(現在に至る)

【主な担当科目】

現代日本文化事情、英語通訳ガイド演習B、英語ライティングⅡ

【主な研究分野】

英語学、第二言語習得、英語教育

【所属学会等】

中部地区英語教育学会、名古屋言語研究会、FLTA(東京大学外国語教育学研究会)

【主な研究テーマ】

1. 英語抽象名詞の可算化
2. 効果的な英語ライティング
3. eラーニング利用の英語学習

【主な研究・発表等業績】

1. 西田一弘、『総合英語』、愛知産業大学出版局、2006年3月
2. 「抽象名詞(英語)が普通名詞化する条件」、名古屋大学言語学論集、第21巻、pp.111-134、2006年3月
3. 「日本の短大生の自由英作文における複雑性と正確性の相関に関する考察」、FLTA(東京大学外国語教育学研究会)発表、2008年11月
4. 「英語ライティングにおける間接修正フィードバックのエラータイプにおける学習効果の違い」、中部地区英語教育学会紀要、第41号、pp.77-84、2012年1月
5. 西田一弘他、『Cross-cultural Studies through English — 異文化学のおすすめ —』、ふくろう出版、2014年3月
6. 西田一弘他、『Modern English Fairy Tales — 現代の英語おとぎ話 —』、ふくろう出版、2015年3月

【社会的活動】

1. 愛産大短大地域公開講座講師(2006年より現在に至る)、岡崎市東部地域交流センター・むらさきかん
2. 愛知県生涯学習講座講師

【その他の活動】

1. 愛知産業大学短期大学サテライトキャンパス、岡崎市総合政策部、岡崎市図書館交流プラザりぶら、2017年10月
2. 愛知産業大学短期大学市民英語講座、愛知産業大学(2017年～2020年)